

価値創造ストーリー

外部環境	世界的なCO ₂ 削減要請の加速
循環型社会の拡大	世界人口の増加
日本の超高齢社会進展と人手不足	水リスクの顕在化
原材料の調達リスク増大 (サプライチェーンマネジメントの要請)	個人の価値観多様化

Input 価値創造の源泉

自然資本 事業を支える貴重な資源	● エネルギー投入量：128,221GJ(単体) ● 原材料投入量：27,746t (うち金属材料：27,090t)(単体)
人的資本 事業を支える多様な人材	● 従業員：6,128名(グループ) ● 海外人員比率：41.5%
知的資本 これまでに培ったコア技術	● 燃焼制御・熱交換・流体制御技術 ● 研究開発人員：503名(グループ)
社会・関係資本 創業以来築いたつながり	● 展開国：17の国と地域 ● お客さま(ユーザー)とのつながり： 475万件(国内グループ) ● サービスネットワーク
製造資本 グローバル展開する生産技術	● 製造拠点：国内7社・海外6社 ● プレス、ダイカスト、樹脂成型、溶接、造管技術他
財務資本 事業を支える財務基盤	● 純資産：136,939百万円(グループ) ● 自己資本比率：59.0%(グループ)



Mission 新しい幸せを、わかすこと。

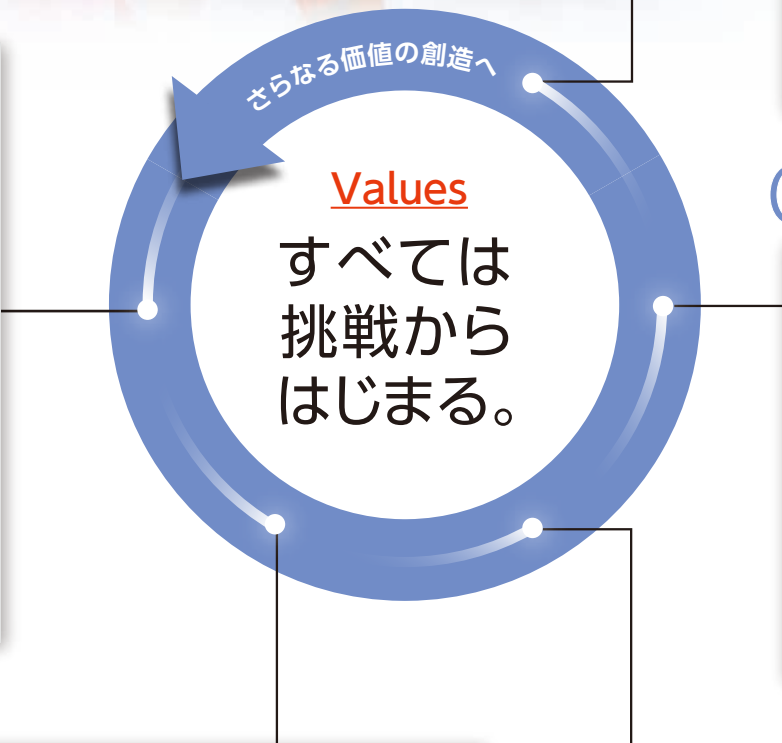
Outcome 世界の人々や社会に提供する価値

豊かな暮らしと地球への貢献を両立できる社会

サステナビリティ
● 人と地球の適切な関係

ウェルビーイング
● お湯と食のプラスの価値

ケア
● 多様性と人への寄り添い



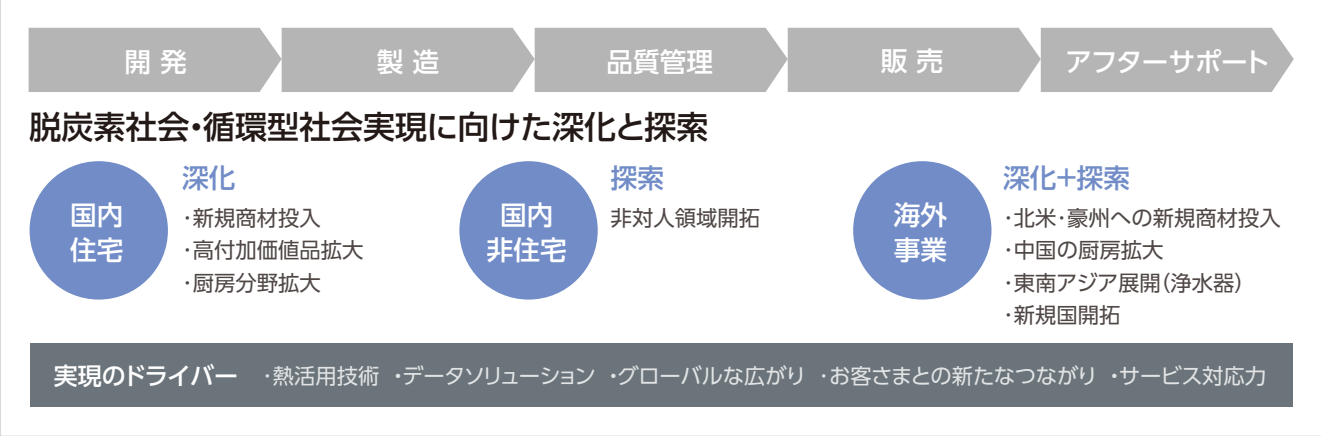
Output 事業活動の結果(2030年ありたい姿)

経済目標	売上	3,000 億円以上
	ROE	8%以上
ESG目標	製品CO ₂ ※	-30% (国内グループ)
	事業CO ₂ ※	-50% (国内グループ)
	製品リサイクル	30万台 (国内グループ)

2030年 Vision
「なくてはならない」を、
届けつづけるために。
「なくてはならない」を、
新しくつくるために。

※2018年度比、CO₂削減量

Process 事業活動



Materiality 重要課題

事業継続における重点課題	資本強化における重点課題
つながりを起点とした顧客価値最大化	カーボンニュートラル・資源循環促進による自然資本開発
カーボンニュートラル／社会課題対応 (国内住宅・国内非住宅・海外)	事業拡大に向けた知的資本開発
	事業を支える人的資本開発
	DX等による製造資本開発